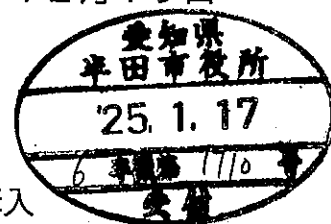


令和6年12月19日

政務活動費使用計画届出書

届出者 (代表者) 坂井 美穂 / 山田 清一 / 麻生 七海



○使途項目 (○をつける) 調査研究・研 修・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

○目 的

(半田市にどのように活用できるか、半田市の可能性をどのように切り拓けるか)

大規模災害発生時に被災者一人一人に寄り添った支援と復興について、最新の知見や経験を持っている被災者支援システム全国サポートセンターと西宮市、愛知県被災者支援センターを訪問し、情報が一元化された被災者台帳の必要性や、被災者台帳を災害ケースマネジメントに繋げる体制について、また、西宮市が構築された家屋中心ではなく、住民中心の被災者台帳 (支援システム) の仕組みについて学ぶことで、半田市で大規模災害が発生した時に一人一人に寄り添える被災者支援に活かせるように調査・研究します。

○概 要

(どこに何を調査しに行くのか。視察の場合は特にその特徴は何か、事前調査すること)

日にち

行先・内容

(1日目) 4月15日 (火)

○被災者支援システム全国サポートセンター

情報が一元化された被災者台帳の必要性や、被災者台帳の効果的な運用、被災者支援システムの全体像、被災者台帳を災害ケースマネジメントに繋げる体制について、調査研究します。西宮市が構築された家屋中心ではなく、住民中心の被災者台帳の仕組みを学びます。

(2日目) 4月16日 (水)

○西宮市 (午前)

西宮市が構築された家屋中心ではなく、住民中心の被災者台帳の効果的な運用等を伺います。

○愛知県被災者支援センター (午後) 名古屋市東区泉 1-13-34 名建協 2 階

愛知県が 2011 年に設置。受託者は認定 NPO 法人レスキューストックヤード RSY 名古屋。災害ケースマネジメントについて、被災者台帳の活用を含めて、愛知県版災害ケースマネジメントの手引きの概要と今後の市町村への展開の方法等について伺います。

○行程・予算（資料購入の場合は、内容欄に書名と出版社を記入）

日にち	時 間（概略可）	内 容		金額（円）
4/15 (火)	08:00	半田	JR 武豊線区間	4,070 (指) 3,270
	08:54	名古屋	快速	
	09:10	名古屋	JR 新幹線のぞ	
	10:00	新大阪	み11号	
	10:14	新大阪	JR 神戸線	
	10:18	大阪		
	10:35	大阪梅田	阪神本線直通	280
	10:53	西宮	特急	
	11:02	阪神西宮南口	阪神バス・西宮浜線（右大回り西宮-浜東-北口）	240
	11:10	西宮浜東第一		
		昼食		
	13:00	○被災者支援システム 全国サポートセンター	手土産	一人あたり
	16:00		3,000 円×3か所を3人で按分	3,000 …①
	16:23	西宮浜東第一 (JR 西宮駅南口行)	阪神バス・西宮浜線（左大回り北口-浜東-JR）	240
	16:30	阪神西宮駅東口		
	16:38	西宮 (大阪梅田行)	阪神本線急行	200
	16:48	尼崎		
		ホテル（東横 INN 阪神 尼崎駅前）	駅から徒歩 1 分	一人あたり 7,700
4/16 (水)	08:19	尼崎 (神戸三宮行)	阪神本線快速 急行	200
	08:29	西宮		
	09:00	○西宮市役所 第二庁舎 (危機管理センター)	手土産	①に含む
	11:00			
		昼食		
	11:55	西宮 (大阪梅田行)	阪神本線 特急	280
	12:12	大阪梅田（阪神線）		

	12 : 23	大阪 (米原行)	JR 京都線快速	
	12 : 27	新大阪		3,410
	12 : 45	新大阪 (東京行)	JR 新幹線のぞみ 20 号	(指) 3,270
	13 : 34	名古屋		
	13 : 54	名古屋 (徳重行)	名古屋市営桜通線	210
	13 : 58	久屋大通		
	14 : 15 16 : 15	○愛知県被災者支援センター 名古屋市東区泉 1-13-34 名建協 2 階	手土産	①に含む
	16 : 53 17 : 03	久屋大通 金山	名古屋市営名城線左回り	240
	17 : 17 18 : 00	金山 半田	JR 武豊線 区間快速	600
			合 計	27,210

別記様式第1号（第2条関係）

政務活動費使用計画書

令和7年1月10日

半田市議会議長

渡 邊 昭 司 殿

議員名 坂 井 美 穂

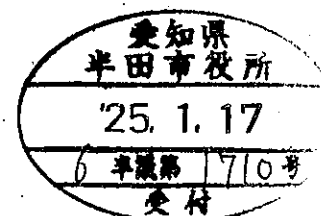
政務活動費使用計画書

1 計画の内容（単位 円）

使途項目	予算額	左のうち政務活動費充当額	事業計画
調査研究費	27,210	27,210	大規模災害発生時に被災者一人一人に寄り添った支援と復興について、最新の知見や経験を持っている被災者支援システム全国サポートセンターと西宮市、愛知県被災者支援センターを訪問し、情報が一元化された被災者台帳の必要性や、被災者台帳を災害ケースマネジメントに繋げる体制について、また、西宮市が構築された家屋中心ではなく、住民中心の被災者台帳（支援システム）の仕組みについて学ぶことで、半田市で大規模災害が発生した時に一人一人に寄り添える被災者支援に活かせるように調査・研究します。
支出合計	27,210	① 27,210	

2 上記計画前までに請求した政務活動費の合計金額（②） 0 円

3 ①＋② 27,210 円



別記様式第1号（第2条関係）

政務活動費使用計画書

令和7年1月10日

半田市議会議長

渡 邊 昭 司 殿

議員名 山 田 清 一

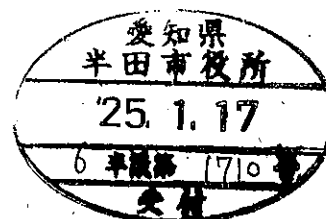
政務活動費使用計画書

1 計画の内容（単位 円）

使途項目	予算額	左のうち政務活動費充当額	事業計画
調査研究費	27,210	27,210	大規模災害発生時に被災者一人一人に寄り添った支援と復興について、最新の知見や経験を持っている被災者支援システム全国サポートセンターと西宮市、愛知県被災者支援センターを訪問し、情報が一元化された被災者台帳の必要性や、被災者台帳を災害ケースマネジメントに繋げる体制について、また、西宮市が構築された家屋中心ではなく、住民中心の被災者台帳（支援システム）の仕組みについて学ぶことで、半田市で大規模災害が発生した時に一人一人に寄り添える被災者支援に活かせるように調査・研究します。
支出合計	27,210	① 27,210	

2 上記計画前までに請求した政務活動費の合計金額（②） 0 円

3 ①+② 27,210 円



別記様式第1号（第2条関係）

政務活動費使用計画書

令和7年1月10日

半田市議会議長

渡 邊 昭 司 殿

議員名 麻 生 七 海

政務活動費使用計画書

1 計画の内容（単位 円）

使途項目	予算額	左のうち政務活動費充当額	事業計画
調査研究費	27,210	27,210	大規模災害発生時に被災者一人一人に寄り添った支援と復興について、最新の知見や経験を持っている被災者支援システム全国サポートセンターと西宮市、愛知県被災者支援センターを訪問し、情報が一元化された被災者台帳の必要性や、被災者台帳を災害ケースマネジメントに繋げる体制について、また、西宮市が構築された家屋中心ではなく、住民中心の被災者台帳（支援システム）の仕組みについて学ぶことで、半田市で大規模災害が発生した時に一人一人に寄り添える被災者支援に活かせるように調査・研究します。
支出合計	27,210	① 27,210	

2 上記計画前までに請求した政務活動費の合計金額（②） 0 円

3 ①+② 27,210 円

